

3. NPO運営支援・基盤整備事業

— 市民活動団体の人材育成、活動支援、相談助言、仲介、調査研究を総合的に展開

NPO運営支援・基盤整備事業は、① NPO・社会起業家のインキュベーション&マネジメントの相談・研修、② 支援者とNPOの連携支援、③ NPOの情報提供、④ 自治体のNPO関連施策・協働推進支援、⑤ NPO推進機関への支援とネットワーク推進、⑥ NPOの税・法制度改革や会計基準策定に対する取り組み、の6つの柱で整理できる。

2012年度は、大阪府「新しい公共支援事業」の委託事業第2期における、認定NPO法人制度・NPO法人会計基準の普及、NPOの寄付拡充などに力を注いだ。

1. NPO・社会起業家のインキュベーション&マネジメントの相談・研修

(1) NPOの運営などの相談対応

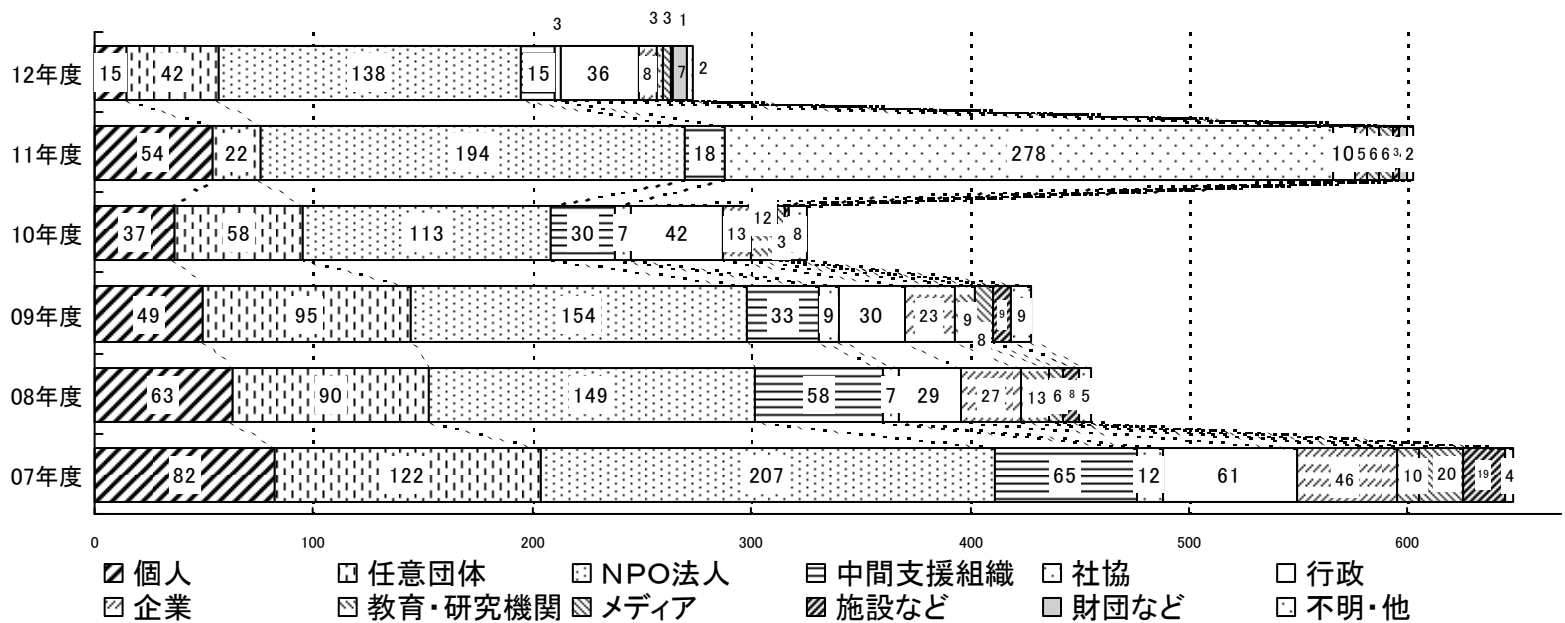
市民活動団体の運営支援に関しては、「NPOとは？」という概論的な質問から「特定非営利活動法人の設立や運営の方法について」という組織化や運営実務・経営に関する相談、団体の「ミッション」の確認やビジョンに沿った事業計画の立案、そして、支援者や資源のコーディネーションなど、さまざまな相談に応じている。近年、全体的にNPO運営や設立に関する初歩的な相談は減少傾向にあるが、初歩的な内容の相談の場合は、NPOの設立や運営に関する講座が増えていることや、NPOの運営に関する書籍などが市販されていることの影響もあると考えられる。

① 相談受付件数と相談者の内訳

2012年度、市民活動運営に関する相談は273件である。今年度は東日本大震災を含む被災地のNPO運営相談等が減少し、昨年度より333件減少している(図3-1)。

相談への対応方法としては、相談者と直接の面談による対応を基本とし、協会に寄せられた全相談件数のうち、146件は面談による対応、127件は電話など面談以外による対応で、5割以上対面で相談に応じている(昨年度は面談が459件、電話など面談以外は147件であった)。

図3-1 市民活動団体の運営支援に関する相談者の属性(12年度 N=273)



② 相談内容

主な相談の内容は、「NPOとは何か」という基本的概念に関する問合せから「NPOの設立・運営実務」に関すること、「こんな活動をしているNPOを探している」「NPOとの協働を模索」といった相談まで幅広い。以下にこれまでの相談内容の推移(図3-2)と2011年度に受けた相談内容の詳細(図3-3)を図で示す。

2012年度の特徴として、4月の改正NPO法にかかる定款変更の手続きや、認定NPO取得に向けての相談が多く寄せられた。また、NPOと地域団体、行政との協働に関する相談も多かった。なお協会の主催する講座(はじめてのNPO説明会など)でも簡単な相談を受けているが、その対応件数はここに計上していない。

図3-2 市民活動団体の運営支援に関する相談内容内訳の推移(12年度N=273)

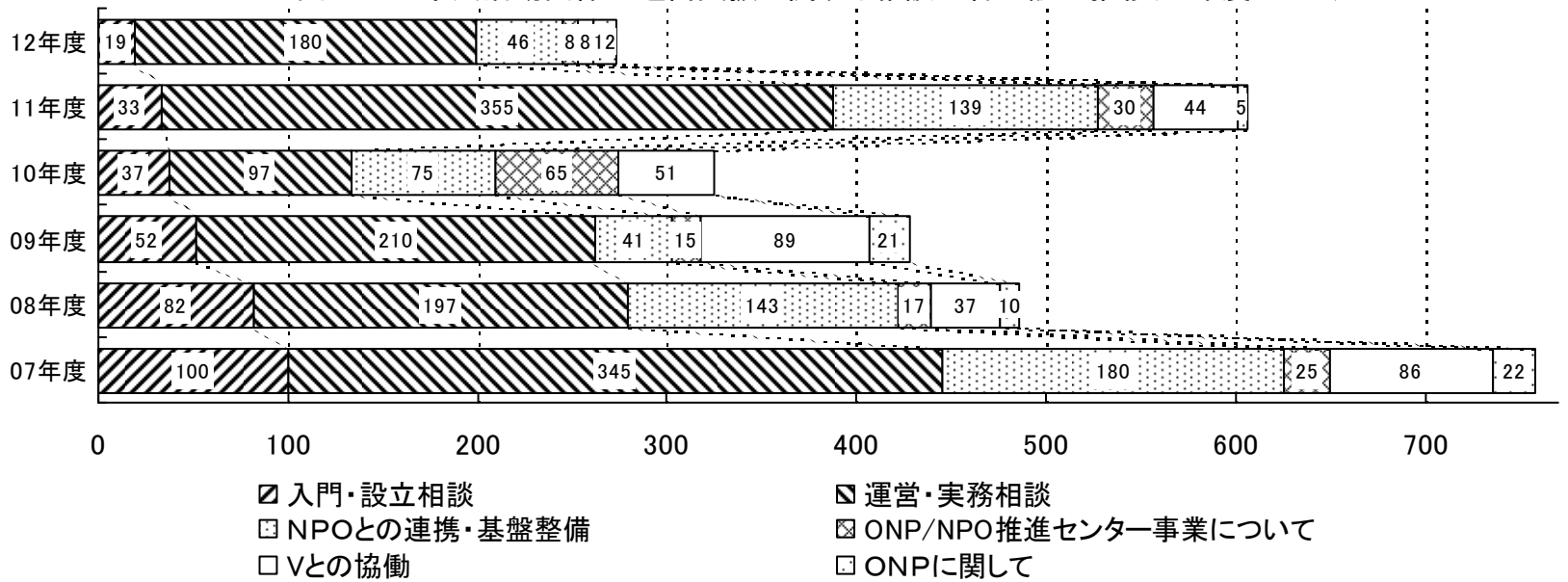
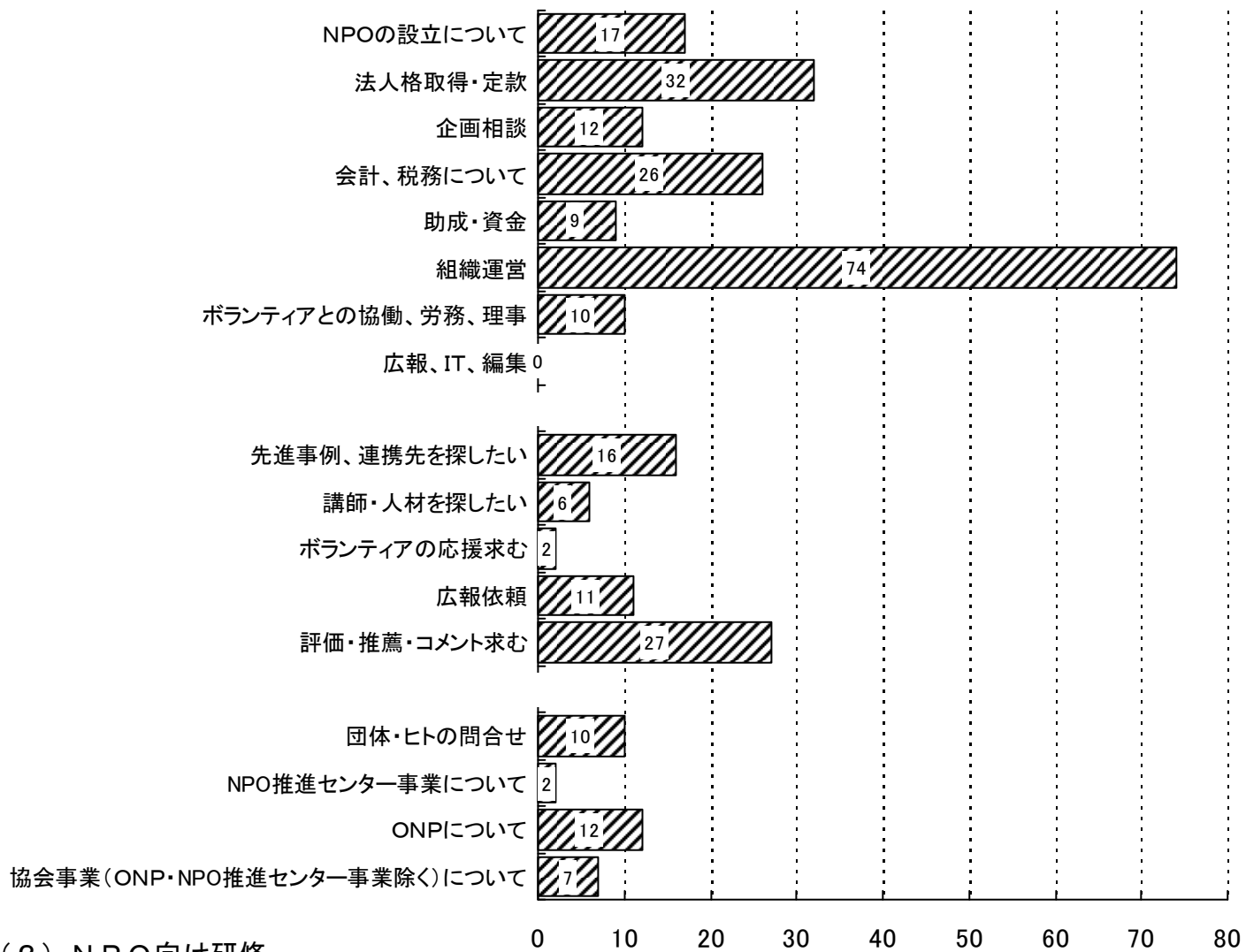


図3-3 市民活動団体の運営支援に関する相談内容 N=273



(2) NPO向け研修

個別の相談対応に加え、説明会や研修会も実施した。下記の研修は、第2章で詳細を報告している。

<NPO入門研修> [大阪府共同募金会の配分金を一部活用]

- ① はじめてのNPO説明会(2012年5月12日、7月14日、9月8日、2013年3月23日)
- ② NPO法人の組織のきほんを考える説明会(2012年5月12日、7月14日、9月8日、2013年3月23日)

<NPO運営研修>

① NPO、ボランティアグループのためのレベルアップ講座【大阪市受託事業】

NPOの運営に必要な11テーマで14回講座を開催。運営にさらに磨きをかけたい活動実践者などが参加した。詳細は2章で報告。

(3) 『認定NPO取得・NPO法人会計基準・導入検討』および『“寄付”“支援者”の拡大』のための実践型プログラムの実施【大阪府「新しい公共支援事業」受託事業】

大阪府より委託を受け、新しい公共支援事業「NPO等の活動基盤整備のための支援事業」として、①「大阪府内のNPO会計・法制度改正の普及促進事業」、②「NPOの「会費」「寄付」拡充のための研修・出張コンサル事業」を実施。研修会および個別相談会、出張コンサルティングを行った。

①改正NPO法+認定NPOを学ぶ研修会および個別相談会、会計基準導入度調査と内容分析

●認定を取るぞ！改正NPO法+認定NPOを学ぶ研修会

抜本的改正がなされた認定NPO法人制度等に関するポイントを解説する研修会を2箇所で開催した。これまで認定NPO法人を視野に入れていなかった団体でも一定の要件を満たせば取得できるようになったため、その要件や注意すべきポイント等を伝えた。

- ・開催日：2012年6月27日（水）、11月27日（火）
- ・内容：税制面で優遇がある認定NPOの制度や法改正の概要を学ぶとともに、認定取得を検討するための研修会。
- ・講師：水谷綾 ・会場：大阪NPOプラザ
- ・参加者数 2012年6月27日：29人、11月27日：34人

●「ここが知りたい！」研修会+専門家を交えた懇談会

NPO法人会計基準に関するポイントを解説する研修会、および会計について意見交換を行う対話型の懇談会を2箇所で開催した。研修会講師には、近畿税理士会に協力をいただき、府内の税理士が講師を務めた。会計実務担当者だけでなく経営者（理事等）にも参加を呼び掛け、実務現場と経営者が共通の認識を持つことで、実務運用をスムーズにし、組織基盤の強化にも繋がることを目指した。関西NPO会計税務研究会の協力体制で実施。

【大阪会場】

- ・開催日：2012年11月17日（土） ・講師：田野卓也
- ・ファシリテーター：秋岡安、俣野玲子、岩永清滋、荻野俊子
- ・会場：大阪NPOプラザ ・参加者数：13人

【堺会場】

- ・開催日：2012年12月6日（木） ・講師：豊川光男
- ・ファシリテーター：脇坂毅、喜多隆、真鍋光廣、荻野俊子
- ・会場：サンスクエア堺 ・参加者数：17人

●これで良いのか？NPO法人会計基準・導入のための実践ワークショップ

- ・開催日：2012年8月25日（土）・14時～16時30分
- ・対象：認定NPO法人の取得を目指しているNPO法人
- ・内容：どのような計算書を作れば基準に合致し、市民や支援者にわかりやすい財務諸表になるのかを、専門家との対話を通して考える研修。
- ・講師：岩永清滋
- ・ファシリテーター：秋岡安、俣野玲子、荻野俊子
- ・会場：大阪NPOプラザ ・参加者数：20人



▲NPO法人会計基準・導入のための実践ワークショップ

●会計基準導入チェックのための総合相談会の実施

決算にあたって、会計基準を導入してみたいNPO法人に対して、基準との整合性や内容の確認など、4団体の個別に相談に応じた。

- ・開催日：2012年5月18日（金） ・講師：秋岡安、俣野玲子
- ・会場：大阪NPOプラザ ・参加者：4団体

●認定NPOおよびNPO法人会計基準導入相談会

認定NPOになるための要件の確認や書類の整備状況など、認定NPO法人になるための実務支援と取得後の運営手法についての個別相談および、会計基準導入の際に必要な部門別、勘定科目設定や会計ソフトの実務導入など、個別な問いにお答えする運用実践のための個別相談。

- | | | |
|------------------------|----------|--------------|
| (1) 開催日：2012年7月17日（火） | ・参加者：8団体 | ・講師：秋岡安、俣野玲子 |
| (2) 開催日：2012年8月27日（月） | ・参加者：3団体 | ・講師：脇坂毅 |
| (3) 開催日：2012年9月16日（日） | ・参加者：4団体 | ・講師：岩永清滋 |
| (4) 開催日：2012年11月22日（木） | ・参加者：3団体 | ・講師：真鍋光廣 |
| (5) 開催日：2012年12月19日（水） | ・参加者：4団体 | ・講師：喜多隆 |

(6) 開催日：2013年1月24日(木) ・参加者：4団体 ・講師：脇坂毅

※(2)のみ阿倍野市民学習センターで実施、他は大阪NPOプラザで実施。

●大阪府内におけるNPO法人会計基準導入度調査と内容分析

大阪府内のNPO法人会計基準導入度調査を実施。会計基準導入度に関するチェックリストを作成し、「大阪NPO情報ネット」に掲載されている2011年度の活動計算書(収支計算書)、貸借対照表、財務諸表の内容等について研究会メンバーがチェックを行った。

- ・調査対象団体数：1,396団体
- ・調査メンバー：秋岡安、脇坂毅、真鍋光廣、岩永清滋、荻野俊子、喜多隆、俣野玲子、水谷綾、白井恭子

●会計・経営チェックリストを作成。その普及によって、基盤力アップをさらに深化させる

「会計担当者が知っておきたい会計実務のチェックポイント」を作成。NPOの経理実務から計算書づくりに至るまで、会計担当者が安心して日々の作業を進められるよう、ポイントを網羅したチェックリストを作成した。

② “寄付” “支援者” の拡大を目指す基礎・テーマ別研修および出張コンサルティング

●認定NPO法人取得キャンペーンの実施

「認定取得応援キャンペーンサイト」(サイト名称：寄付を集めて認定をとろう!)を開設し、寄付の基本的な考え方やQ&A、認定NPO取得要件、寄付集め実践事例を掲載するなど、認定取得を目指すNPOの支援を行った。また、チラシを作成し、関西のNPO支援センターや会費・寄付拡充研究会のメンバーに呼びかけ、広く周知することでNPOの寄付集め機運づくりを行った。

●寄付集めの協力者の開拓

NPOへのお金の参加を促進するための検討チームを立ち上げ、寄付集めの実践研究を行った。

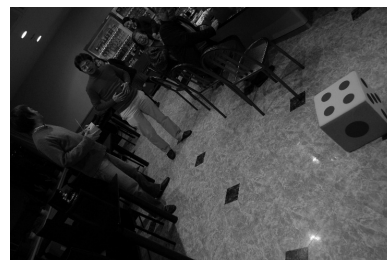
メンバー：磯野奈緒、杉本匡敏、東瀬治雄、西誠、藤原正規、水谷綾、白井恭子

(1) ボランティア協会新拠点での映像発信に使用する機材の寄付集め

- ・日時：2013年2月23日(土)、24日(日)
- ・内容：新拠点での映像発信に使用する機材購入のため、少額から気軽に参加できるものとして、サイコロを使用した寄付集めを行った。
- ・寄付額：19,000円/目標額：28,000円

(2) 「3.11 fromKANSAI」での寄付集め

- ・日時：2013年3月10日(日)
- ・内容：東日本大震災復興支援イベント「3.11 fromKANSAI」で、避難者グループ支援のための寄付を呼びかける。寄付者には、ガチャガチャをまわしてもらい、東北で製作したバッジを渡す。
- ・寄付額：30,000円(一口300円×88人※300円以上の寄付者を含む)/目標額：60,000円(一口300円×200人)



●基礎研修「支援的財源を得るためのイロハと7つのステップ」開催

- ・内容：寄付・会員を増やしたいと考えるNPOを対象に、資金拡充のイロハを学ぶ研修。 ・参加者総数：60人
- 【前期】開催日：2012年6月30日(土) ・講師：水谷綾 ・会場：阿倍野市民学習センター ・参加者：39人
- 【後期】開催日：2012年12月15日(土) ・講師：水谷綾 ・会場：池田市立コミュニティセンター ・参加者：21人

●実践型研修(4箇所)

【実践研修1】「支援者とのよりよい関係性をつくる支援者情報管理～実践事例から学ぶ、ポイントとその方法」

- ・開催日：2012年6月30日(土)
- ・内容：NPOにとっての支援者情報管理(DRM)とは、支援者情報管理の方法、ポイントについて、支援者データベース活用事例報告
- ・講師：吉田憲司(株式会社ファンドレックス 取締役)
- ・事例報告：栗田佳典(NPO法人テラ・ルネッサンス 国内事業部部長)
- ・会場：阿倍野市民学習センター 参加者：43人

【実践研修2】「ファンドレイジング実践セミナー～寄付集めの短期プランを立ててみよう！」

- ・開催日：2012年7月1日(日)
- ・内容：ファンドレイジングに関する基礎知識の確認、寄付をする側、される側の両方の立場をロールプレイで体験
- ・講師：戸田幸典((公財)京都地域創造基金 専務理事・事務局長)、村井琢哉さん((公財)京都地域創造基金)
- ・会場：みのお市民活動センター ・参加者：22人、10団体

【実践研修3】「NPO×facebook始めてみよう! facebookをつかった支援者交流・拡大」

- ・開催日：2012年12月8日(土)

- ・内 容：初心者でもわかる facebook のキホン、講師が丁寧にサポート！実際に facebook をさわってみよう、講師が個別にあなたの団体の facebook 活用をプロデュース
- ・講 師：山崎達哉（魔法にかかったロバ運営事務局代表 ネットワークプランナー）、稲本朱珠（魔法にかかったロバ運営事務局 プロモーション事業部長）
- ・事例報告：村井琢哉（NPO法人山科醍醐こどものひろば 事務局長）
- ・会 場：大阪市立総合生涯学習センター ・参加者：29人
- 【実践研修4】「NPOの会員獲得と資金確保のための実践能力開発！～コミュニケーション向上を図るための改善計画を考えよう」
- ・開催日：2012年12月15日（土）
- ・対 象：寄付者や会員などの支援者を増やしたいNPO
- ・内 容：環境活動グループによる事例報告、コミュニケーション向上を図るための改善計画を考える、作成した計画書をもとに寄付者・会員を増やすコツを学ぶ
- ・講 師：赤部佳夫（（有）実践マーケティング研究所 代表取締役）
- ・事例報告：寺川裕子（NPO法人里山倶楽部 理事）、庄田佳保里（NPO法人いけだエコスタッフ 理事長）
- ・会 場：池田市立コミュニティセンター ・参加者：23人

●「ファンドレイジングフォーラム in 大阪～意志あるお金を集めよう」の開催

- ・開催日：2013年1月20日（日） ・参加者：80人

【オープニングセッション】NPO資金拡大への浪花道！～支援の気持ちをくすぐる方法を学ぼう

- ・事例報告1：鈴木敦子（認定NPO法人環境リレーションズ研究所 代表）
- ・事例報告2：矢野正広（認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク 常務理事兼事務局長）
- ・事例報告3：松木亮（（特活）市民活動フォーラムみのお）
- ・コーディネーター：早瀬昇（日本ファンドレイジング協会副代表理事、大阪ボランティア協会常務理事）
- ・参加者：80人

【ランチセッション】“みんなで取り組む”をうながす寄付の仕組みづくり

- ・寺川裕子（チャリティネット森が好き！）、松木亮（（特活）市民活動フォーラムみのお）

【分科会1】支援者のまなざしを知る ～企業が考える寄付、NPOをみる視点

- ・平野里美（阪急阪神ホールディングス(株) 人事総務部 社会貢献担当）、中須雅治（近畿労働金庫 地域共生推進部次長）
- ・参加者：39人

【分科会2】おカネをつなぐ中間支援機能～意志あるお金のつなぎ方

- ・可児卓馬（（公財）京都地域創造基金）、ゲスト：幸重忠孝（（特活）山科醍醐こどものひろば理事長）
- ・参加者：38人

【分科会3】浪速の寄付集め実践事例！ ～支援者拡大キャンペーンの取り組み方

- ・富尾貴美代（（特活）ピンクリボン大阪 理事長）、津端幸江さん（認定NPO法人ビッグイシュー基金 プログラム・コーディネーター）
- ・参加者：27人

【分科会4】ファンドレーザーの挑戦～そこにあるものを掴む！

- ・高橋厚子（（特活）アクセス-共生社会をめざす地球市民の会 ファンドレイジング担当）
- ・参加者：40人

●出張・継続型コンサルティングの実施

研修参加者（基礎研修・実践研修）の中から希望する団体を対象に、継続的なコンサルティングを行い、具体的なプログラムとして実現する段階まで支援を実施した。

- ・コンサルティング対象団体（8団体）

●「会費・寄付拡充研究会」の開催

会費・寄付の拡充に関する支援に関心を持つNPO支援センターと共に研究会を設置し、研修会の企画検討、NPOの寄付の現状調査やヒヤリング、コンサルティングのケース検討等を実施し、実践力の向上を図った。

- ・構成メンバー（9団体14人）：池田市公益活動促進協議会、（特活）関西NGO協議会、（特活）関西子ども文化協会、（特活）SEIN、（特活）里山倶楽部、（特活）市民活動フォーラムみのお、（特活）とよなか市民活動ネットきずな、（特活）ひらかた市民活動支援センター、（社福）大阪ボランティア協会
- ・開催日：準備会（2012年4月9日）を開催、第1回：2012年5月11日（金）、第2回：7月2日（月）、第3回：9月7日（金）、11月8日（木）、第5回：2013年1月8日（火）、第6回：2013年2月12日（火）

(4) NPO支援専門家関係の研究学習会

① 関西NPO会計税務研究会の取り組み

NPOの会計税務専門家ネットワークの関係分野の有志が集まり、2006年度に研究会を設置。大阪府「新しい公共支援事業」の委託事業で、NPO法人会計基準普及のための研修・個別相談の企画・運営を行った。

② NPO法人会計基準協議会への参画 (本章第6節で報告)

(5) 「NPO経営」などに関する講師派遣

2012年度、NPOをテーマとした講師派遣件数は、行政とNPOとの協働方策やコミュニティ・ビジネスに関する講師派遣も含めて124件(2011年度は116件)となり、増加した。

2. 支援者とNPOの連携支援事業

支援者とNPOとのつながりを築くコーディネーションを進めるため「パートナー登録制度(略称「P登録」、年度登録料=10,000円)」を運営している。

(1) 「パートナー登録」78団体

「パートナー登録」は支援者の信頼に応えられる事業や活動の推進、ネットワーク形成を目指して、協会や支援者とつながりたいと考える団体を対象としている。パートナー登録団体には、個別コーディネーションの他に、

- ・パートナー登録団体限定のメーリングリストを運営
- ・パートナー登録団体の団体概要を協会ホームページで紹介
- ・市民活動総合情報誌『ウォロ (Volo)』、会員限定通信「THE ボラ協」の送付などを行っている。

パートナー登録の団体情報は以下のとおりである(2013年3月現在)。このうち2012年度中に新規登録した団体は4団体であった。

団体名	所在地	代表者	活動内容
特活) アジア子供支援 フジワーク基金	高槻市	白石俊廣	戦争や貧困、家庭環境など様々な事情で困難な状況に置かれている子供たちの健全な育成と社会教育の推進。
特活) いきいき会	高槻市	坂田朱美	食事づくりが困難な高齢者や障害者へ配食サービス、安否確認を実施し、自立を支援。
特活) いくの学園	非公開	渡邊和恵	【新規】夫の暴力など生活上の困難を抱えた女性や子どもの自立を援助し、女性の地位向上を図る活動をしている。
特活) いばらき市民活動 推進ネット	茨木市	奈良平典子	「市民活動センター」の管理運営と受託事業。
特活) エス・アイ協会	大阪市	摺木利幸	現代社の社会課題の解決に向けて、「全ての人を包み込む」まちづくりを実現するため活動している。
特活) NPO子どもネット ワークセンター天気村	草津市	山田貴子	「地球が遊び場だ!」をキャッチフレーズに子どもの自然体験活動・地域づくり・地域の子育て支援などの活動に取り組む。
特活) エヌ・ピー・オー みなと	大阪市	玉置雅彦	天然温泉施設の活用で、高齢者、社会的弱者の社会参加を促進する。みんなのパーティ、笑いと文化の提供など
特活) エフ・エー	大阪市	中川喜代子	住民同士の助け合い活動(有償活動)を中心に、地域に根ざした活動を展開。サロン活動、ホームヘルパー派遣、社会教育事業など。
特活) えんばわめんと 堺/ES	堺市	北野真由美	子どもの人権が尊重され、子どももおとなも自分らしく安心して生きることが出来る地域社会づくりをめざす。
應典院寺町倶楽部	大阪市	西島 宏	應典院(寺院)を利用した活動を通じ「こころの文化」の創造・発信をめざす。コモンズフェスタ、講演会、芸術祭など開催。
特活) おおさか行動する 障害者応援センター	大阪市	佐々木康至	障害者の外出・生活介助、イベント交流活動など。
特活) 大阪市難聴者・ 中途失聴者協会	大阪市	宇田二三子	中途失聴者、難聴者の社会参加促進、親睦と交流を行う。難聴者の相互交流事業、要約筆記者養成事業の実施。
特活) 大阪スタタリング プロジェクト	藤井寺市	東野晃之	吃音児者の問題解決の貢献を目指す。大阪吃音教室やワークショップなど開催。
大阪セルフヘルプ支援 センター	大阪市	松田博幸	様々な課題を抱える当事者同士が出会う橋渡し。毎月第1・3土曜日午後、協会に相談事務局開設。
特活) 大阪精神医療 人権センター	大阪市	里見和夫	大阪府内において、精神科医療および社会生活における精神障害者の人権を擁護する活動を行う。

大阪帆船と国際交流の会 (SAIL '0')	生駒市	中路康行	帆船歓迎や国際交流行事の実施協力、参加。1997年の大阪帆船レースのボランティアで結成。
大阪筆記通訳グループ 「ぎんなん」	大阪市	田辺孝子	聴力障害者との交流親睦を深め要約筆記の技術向上を目指す。要約筆記、講習会協力など
特活)大阪府高齢者大学校	大阪市	佐藤宏一	現在、シニア向け講座を53科運営している。来年はさらに増設を計画中。
おんなの目で街を創る会	神戸市	水野久美子	すべての人にやさしいまちづくりを利用者の立場からバリアフリーの視点で考え、調査、研究、提案する。
オールアワハーツ	柏原市	小林祐子	将来の活動に加えて東日本大震災の直接的間接的被害による困窮者の支援。
特活)介護保険市民 オンブズマン機構・大阪	大阪市	岡本祐三	介護保険事業者の質向上と利用者の満足度を高めるため、市民オンブズマンの養成・派遣など。
NPO法人環境情報 ステーションpico	大阪市	大林輝	環境問題解決のため、一般市民への情報提供を行うとともに、NPO、行政企業研究者のネットワークを作る。
特活)関西NGO協議会	大阪市	清家弘久	市民の国際協力やNGOへの理解を深めるとともに、国際協力NGOのサポート、政策提言などを行う。
関西音声サポート	大阪市	喜久田由利子	【新規】目の不自由な方たちと共にテレビや映画他の芸術を、より楽しんでいただくために音声ガイドの提供。
特活)関西骨髄バンク 推進協会	大阪市	正岡徹	骨髄バンク事業の理解促進を図るため、講演会やドナー登録会を実施するほか、血液難病患者の支援を行う。
特活)関西こども文化協会	大阪市	松浦善満	「子どもの権利条約」の推進や次世代育成支援に関する事業、教育・子育てに関する調査・研究、情報誌の発行など。
特活)如月会	和泉市	岡澤正栄	障害福祉サービス事業、介護保険訪問介護事業、地域生活支援事業。
特活)北河内ボランティア センター	枚方市	里見公利	ボランティア活動の推進に向け、ボランティアコーディネーター事業、セミナーの開催、情報誌の発行等を行う。
特活)CAPセンター・JAPAN	西宮市	側垣一也	子どもの人権が尊重され、子どもへの暴力のない社会をめざして、人材養成、啓発、情報提供事業を行う。
きんきビジョン・サポート	大阪市	堀康次郎	視覚障害者や家族のQOL向上のため、関係するさまざまな分野の有志が集い、ユニークな活動を展開中。
くつろぎステーション つばさ	大阪市	江頭雅史	コミュニケーションが苦手な将来を模索している若い世代を対象に関連機関と連携し総合的に支援している。
特活)高齢者外出介助の会	大阪市	永井佳子	在宅での孤立化やとじこもりを防ぐため、高齢者の外出介助に向け、そのコーディネーターと実際の援助を行う
特活)国際交流の会 とよなか(TIFA)	豊中市	葛西芙紗	在住外国人の生活支援、地域の国際理解推進、身近な国際交流、ネパール等での海外協力に取り組む。
特活)ごみゼロネット大阪	大阪市	花田真理子	モットーはごみの減量から暮らしを見直す。市民協働・ゼロ 웨스트・3Rの推進をキーワードに活動推進。
特活)SEAN	高槻市	小川真知子	だれもが大切にされる社会の実現を目指し、自立支援・啓発・調査研究事業等を実施する。
視覚障害者支援の会 クローバー	大阪市	中川由希子	視覚障がい者の外出介助を行う。
特活)シニア自然大学校	大阪市	齊藤隆	自然環境保全・地球環境・子ども・地域のための普及啓発、調査研究、社会文化維持継承、自然活動リーダー養成、講師派遣を行う
特活)市民活動フォーラム みのお	箕面市	直田春夫	箕面市周辺の市民活動を支援。市民活動センターの運営、政策提言、啓発活動等を行い魅力的な地域社会創造をめざす。
NPO法人市民ネット すいた	吹田市	長谷川 美津代	【新規】吹田市内の市民公益活動を専門的な立場から積極的に支援し、市民公益活動の促進と市民公益活動団体の健全な発展を図り市民社会づくりに寄与する。
特活)住宅総合研究所	大阪市	高原進	マンションの苦情等を無くし、住まいに関する総合的な調査研究と提案、管理組合への支援対応等を行う。
手話サークル「つくし」	大阪市	細溝美和子	手話の技術取得、聴覚障害者の情報保障の大切さを理解。
特活)しんぐるまざあず・ ふおーらむ・関西	大阪市	神原文子	母子家庭当事者団体として25年の実績を持つ。情報交換活動をはじめ就労支援にも取り組んでいる。
特活)シンフォニー	尼崎市	山崎勲	自然と社会の調和と共生まちづくり推進、魅力あるコミュニティ創造に寄与。芸術文化支援、IT支援、就業支援、福祉従事者支援、NPO支援等。
特活)新森清水学童クラブ	大阪市	緒方誠二	共働き、母子、父子家庭の児童のために放課後学童保育を実施。長期保育、短期保育。
特活)森林ボランティア 竹取物語の会	枚方市	市山二郎	枚方で竹林や人口林の保全活動を行う。これまで竹の間伐が中心だったが、檜の間伐が主の活動となっている。果樹園での収穫も行っている。

特活) すいた市民活動を 活発にする会	吹田市	横山正和	主に吹田市の市民活動の自立促進、相互連携等をサポート。また行政・事業者と市民の協働推進を支援。
特活) ストレス カウンセリング・センター	大阪市	前川哲治	心理カウンセラーを中心に、閉じこもり問題や出社拒否などのストレス問題解決のための相談対応や講習会他を行う。
特活) 住まいみまもりたい	大東市	吉村悦子	粗大ごみの処分仕方や捨てるのがもったいないなどの相談を受ける。使える物は地域資源として有効利用しごみの削減活動に取り組む。
特活) 生活ネットワーク 「虹」	吹田市	中西修子	家事援助・身体介護等のサービス事業や障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス等事業、デイサービス事業を行う。
特活) せかんど	堺市	松上達史	高齢者・障害者に対して福祉サービス、介護保険事業(訪問介護・訪問入浴・通所介護・ケアプランの作成・訪問看護を行う。
高槻市市民公益活動 サポートセンター	高槻市	遠矢家永子	高槻市と協働で、市民活動における中間支援活動。
NPO法人たかつき 市民活動ネットワーク	高槻市	山下征紀	市民・市民活動団体・事業者・行政が協働していくことができる住み良い市民社会づくりに寄与する。
特活) 高槻の高齢社会を よくなる会	高槻市	山本洋子	高齢者が在宅で安心して暮らすために必要な支援(介護事業、生活支援、講演会等) 他団体等と協働し認知症の人と家族を支えるネットワークづくり。
特活) 高槻まごころ	高槻市	芦谷原外美子	心と生活の面における高齢者問題に対し、多世代が触れ合うサロン事業、在宅介護、啓発、相談等の支援事業を行う。
特活) 多文化共生センター 大阪	大阪市	田村太郎	国籍等のちがいを認め、互いを尊重する「多文化共生」のため、在住外国人と日本人双方に事業展開。
特活) CHARM	大阪市	藤山佳秀	日本の暮らす外国籍住民への健康等に関する多言語の環境整備と HIV 陽性者の地域支援を行っている。
手づくり楽器の森	高槻市	高玉 要	子どもたちと手づくりで楽器を作り、演奏を楽しむ活動をしている。
認定特活) トウギャザー	大阪市	中條 桂	障がい者の自立と社会参加を啓発・販売・住環境コーディネート・就労支援事業の4つの活動で支援。
特活) ななクラブ	寝屋川市	水野和代	地域の栄養士が中心となって地域の皆さんが生涯を通じて食の自立ができるように支援している。
特活) 日常生活支援ネットワ ーク「パーティ・パーティ」	大阪市	柿久保浩次	身体障害者が地域であたりまえの生活ができるよう介護者派遣、移送サービス・介助者研修を実施し、自立と社会参加を支援する。
日本宇宙少年団 アトランティス分団	西宮市	土畑 伸一	青少年に宇宙及び科学への探究心と向上心を促し、平和な国際社会構築に貢献できる人材を養成する。
にほんごサポート ひまわり会	大阪市	斎藤裕子	大阪市平野区で、外国から来た人への日本語学習支援、外国ルーツの子どもへの日本語および教科学習の支援。
特活) 日本病院 ボランティア協会	大阪市	信田 禮子	病院や施設に来院、来所する人々に安らぎを与える病院ボランティアの発展・推進のための活動。
特活) むくもり	河内長野市	鬼頭大助	障害者や高齢者へ日常生活から旅行に至るまでの総合的支援を行い、すべての人が自分らしく生きる社会を目指す。
特活) 寝屋川あいの会	寝屋川市	三和 清明	地域住民の助け合いの精神のもと、高齢者・子育て・まちづくり支援などを行う。他に寝屋川市受託事業推進。
寝屋川市民 たすけあいの会	寝屋川市	森川加代	「寝屋川ボランティアビューロー」と「地域生活支援センター」を拠点に、市民による地域活動、ボランティア活動の推進を行う。
特活) ノウハウ会	大阪市	石毛 浩	企業戦士として培ってきたノウハウを社会に還元して新たな生きがいを生み出し、安定化社会の発現に寄与する。
特活) パーソナル・アシス タンスネット・東住吉	大阪市	花岡菊江	新たな資源確保(不用品の中から)に取り組んでいる。給湯器、非鉄金属に限り買い取り可能。
特活) ひらかた市民活動 支援センター	枚方市	植田奈保美	市民活動の面から共に生きる「わ」を広げ、よりよい市民社会の実現を目指し、市民活動の支援を行う。
特活) プールボランティア	大阪市	岡崎 寛	障害者・私たちは、障害者も高齢者と一緒に水を楽しむ活動を続け、プールに行ける社会の実現を目指しています!
特活) フェリスモンテ	大阪市	山王丸由紀子	誰もが安心して暮らし続けられる地域を目指し、高齢者・子育て・障がい者等の支援、地域交流活動等を実施。
社福) 福祉ネット大和川	大阪市	久田 幾代	障害者の地域自立支援を図るため、障害者の地域生活に関する事業の実施及び障害者援助団体や当事者の会の団体支援を行う。
ベーチェット病友の会 大阪府支部	大阪市	河合喜久	主に患者の不安にこたえる相談、学習活動、及び患者同士の情報交換、交流の機会を提供する等、ベーチェット病患者のサポートをしている。
特活) 訪問理美容 サービス・ドリーム	高槻市	吉村幸重	要介護者や施設、知的障害児、身体の不自由な方々を対象に訪問理美容を行っている。
特活) ほのぼの ステーション	堺市	中司 順子	地域の方を交えてのイベント参加型研修を企画、開催し地域に根づいた活動をしている。

特活) みどり大阪	大 阪 市	三宅英隆	大阪府下の森林で池の復興やビオトープ作り、また北タイなどで植林ツアーの実施、森林の中で農産物の栽培など国内外で活動を展開。
特活) メイク・イット	大 阪 市	菱川伸雄	【新規】地域におけるイベント事業や高齢者への支援事業を行うことで、地域福祉の増進と地域社会の活性化に寄与する。
特活) やお市民活動 ネットワーク	八 尾 市	伊藤 保	八尾市内の市民活動団体間のネットワーク形成により、よりよい市民社会の形成をめざしている。
特活) 友・遊	寝屋川市	谷美代子	高齢者の自立支援のため、デイサービス、配食サービス、ふれあいサロンなどを実施する。
龍谷大学ボランティア・ NPO活動センター	京 都 市	筒井のり子	龍谷大学の学生・教職員への情報提供やボランティア活動相談。ボランティアを求めている団体からの相談等。
特活) ワークレッシュ	大阪狭山市	和久貴子	子ども・子育て支援に関する地域住民のニーズに対応するため、子どものためのコミュニティ・スペース、放課後児童会(学童保育)の運営等を行う。

2012年度新規登録団体：いくの学園、NPO法人市民ネットすいた、特活) メイク・イット、関西音声サポート

2012年度退会団体：オールアワハーツ、きんきビジョンサポート、特活) しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西、特活) 国際交流の会とよなか(T I F A)

(2) 支援者の開拓と信頼におけるNPOとのコーディネーション

市民や企業、労働組合より寄贈品や寄付金の申し出があった場合、NPOの取り組む事業や運営に有効に活用できるものについては協会がコーディネーションを行っている。これまで協会が「企業市民活動推進センター」を通じて連携してきた企業や労働組合からの寄付・寄贈の相談も多い。寄付・寄贈者の意思を尊重しながら、主にパートナー登録団体を対象に仲介している。

① 寄贈品のコーディネーション

2012年度の寄贈品仲介実績は6件(昨年度4件)であった(カレンダー寄贈除く)。また、寄付金の仲介はなかった。

寄贈者・社(所在地)	寄贈品の内容など	寄贈先団体数	時 期
有限会社須川製本所 (神戸市)	コピー用紙等	協会を利用 ONP内で配布	2012年9月
住友生命社会福祉事業団 (大阪市)	クラシックコンサートチケット 100人分	9団体	2012年9月
明治製菓株式会社(日本NPOセ ンターを通じて) (東京都)	製菓5万円相当(3~4団体分)	3団体	2012年11月
武田薬品工業株式会社(大阪市)	事務ファイル	1団体	2012年2月
NTTデータカスタマサービス 株式会社関西支社(大阪)	事務用品(ホッチキス、クリップ、 電卓、パンチ等)	4団体	2012年2月
個人(愛媛県)	天体望遠鏡1台	1団体	2012年2月

カレンダー寄贈(大同生命、かんでんエルハート、大阪ガス、三菱地所リアルエステートサービス大阪支店等)多数

③ 助成金および賞への推薦協力(個人・団体の推薦)

- ・大阪府福祉基金社会起業家ファンド助成事業…3団体(内パートナー登録は1団体)をスタート助成。推薦し、2団体が採択される(各50万円)
- ・大阪商工信用金庫社会福祉賞…3団体を推薦し、3団体が受賞

④ 助成金などの審査委員派遣

以下の助成金等の審査委員(23件)に職員を派遣し、市民活動団体への助成審査などの支援をした。

- ・「大阪府社会福祉基金運営委員会」(大阪府。水谷)
- ・「市民活動推進基金等助成事業プレゼンテーション審査会議」(大阪市。永井)
- ・「大阪市民間活力導入プロジェクト審査委員会」(大阪市。水谷)
- ・「市民交流センター指定管理者選定」(大阪市。早瀬)
- ・「おおさか介護サービス相談センター受託事業者選定」(大阪市。早瀬)
- ・「吹田市市民公益活動促進補助金」(吹田市。早瀬)

- ・「枚方市男女共同参画社会づくり支援講座審査」(枚方市。永井)
- ・「社会福祉振興助成」(福祉医療機構。早瀬)
- ・「災害ボランティアNPO活動サポート募金運営委員会」(中央共同募金会。早瀬)
- ・「朝日新聞厚生文化事業団東日本大震災救援委員会」(同事業団。早瀬)
- ・「朝日新聞厚生文化事業団『高齢者への暴力防止助成』」(同事業団。早瀬)
- ・「サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成」(大同生命厚生事業団。早瀬)
- ・「シニアボランティア活動助成」(大同生命厚生事業団。早瀬)
- ・「コミュニティスポーツ推進助成プログラム」(住生健康福祉財団。水谷)
- ・「非営利組織による人材育成活動に対する資金助成事業企画会議」(電通育英会。永井)
- ・「積水ハウスマッチングプログラム事業理事会」(積水ハウス。水谷)
- ・「ファイザープログラム〜心とからだのヘルスキアに関する市民活動・市民研究支援助成」(ファイザー。永井)
- ・「関西グリーン電力基金」(同運営委員会。早瀬)
- ・「京都地域創造基金助成褒賞選考委員会」(京都地域創造基金。水谷)
- ・「環境保全活動助成事業夏原グラント選考委員会」(平和堂財団。永井)
- ・「みのお市民活動支援金(夢の実支援金)交付検討会議委員」(みのお市民活動センター。永井)
- ・「Shinjoプロジェクト・市民活動公募助成」(真如苑。早瀬)
- ・「Shinjoプロジェクト・自立援助ホーム助成」(真如苑。早瀬) など

3. NPOの情報提供事業

(1) メールマガジン「NPOぼいす」の発行

メールマガジン「NPOぼいす」では、協会実施の研修や『ウォロ (Vo1o)』最新号のお知らせ、大阪ボランティア協会や大阪NPOプラザの情報などを掲載している。2013年3月・第124号発行時の登録配信数は1,311件(昨年度比72件増)である。

(2) 「大阪NPO情報ネット (http://www.onp.or.jp/)」の企画・運営〔一部、大阪府府民文化部、大阪市市民局、堺市市民人権局受託〕

大阪府内のNPOに関する総合的な情報を分かりやすく提供するホームページとして、2006年2月に開設。大阪府内のNPO・市民活動団体の検索や、NPOのためのセミナー情報、行政のNPO支援施策や支援制度の案内、NPO法人の設立・運営情報、大阪NPOプラザの利用方法などを掲載している。

大阪府認証のNPO法人の定款や事業報告書などをインターネット上で閲覧できるとともに、任意団体を含むNPO・市民活動団体は個別の団体情報を掲載できる。

〔内容の概要〕「大阪府内NPO・市民活動団体検索」「NPOのためのイベント・セミナー情報」「NPOのための助成金&自治体施策情報」「大阪府NPO法人認証関連情報」「大阪NPOプラザについて」などで構成。

〔アクセス頻度など〕2012年度の訪問数は54,827件(昨年度比3,384件増)、ページビュー283,128件(昨年度比39,677件増)。1日に約150.2件の訪問者がある。約3,381団体の団体情報を掲載。本事業は2012年度で大阪府からの委託契約が終了。サイト「大阪NPO情報ネット」は、検索部分のみに修正し大阪府の運営サイトに移行する。



4. 自治体のNPO関連施策・協働推進支援事業

(1) 自治体の市民活動促進策定支援事業

2012年度も大阪府内の各自治体などの委託や委員委嘱を受け、自治体の市民活動促進施策の作成支援事業に精力的に取り組んだ。自治体の政策策定支援に関わった主な取り組みは以下のとおりである。

① 大阪市: 「市民活動推進審議会」の会長代理派遣

2005年度にまとめた「市民活動楽市楽座をめざしてー市民活動と行政の協働推進のための提言」に基づく市民活動との協働方針のリニューアルに向けて協議を進めた。

② 吹田 市 : 「市民公益活動審議会」の会長派遣

2012年6月末まで会長(早瀬)を派遣。市民公益活動補助金の助成報告会の運営、補助金募集要綱の確認、応募事業の審査、公募委員の選定などに携わった。

③ 箕面 市 : 「非営利公益市民活動促進委員会」への委員派遣

箕面市の非営利公益市民活動の促進に関し、意見等について調査審議するための審議会に、会長職務代理(永井)を派遣。2012年度は、①「みのお市民活動支援金」の交付決定状況、②NPOの実践研究と財源獲得へのアプローチ、③新たな公共における協働のあり方、協働検討会及びNPO交流会の開催等について検討した。

④ 豊 中 市 : 「千里文化センター市民運営会議」への委員派遣

千里文化センター(コラボ)の運営や事業のあり方などを検討し、議論するための市民運営会議に、ファシリテーターとして委員(永井)を派遣。2012年度は、①千里文化センター内の施設(千里図書館、千里公民館、千里老人福祉センター)同士の協働や市民との協働の促進をめざしたワークショップ、②千里文化センター市民実行委員会の事業評価を検討した。

⑤ 和 泉 市 : 「市民活動支援制度判定会」の委員就任

住民税の1%相当額を市民活動に助成する「あなたが選ぶ市民活動支援事業」の判定会委員(水谷)を派遣した。

⑥ 奈 良 市 : 「市民公益活動推進会議」の委員就任

市民参画と協働による市民公益活動を推進し、また、市民公益活動を支援する「1%支援制度」について検討する会議に、委員(水谷)を派遣した。

⑦ 長 岡 市(新潟県) : 「市民協働条例検討委員会」への委員派遣

長岡市での市民協働条例作成にあたり、委員(早瀬)を派遣し、推進拠点、助成事業などの条例の内容について助言を行った。

⑧ 福 井 市 : ボランティア活動推進施策のアドバイス受託

福井市での「ボランティア支援施策」と「総合ボランティアセンター設置」に関する基本構想策定に関するアドバイス業務を受託し、アドバイザーとして早瀬を派遣した。

(2) 守口市「市民協働推進事業」の受託

守口市から「市民協働推進事業」の委託を受け、交流会、職員研修、NPO等を対象とした研修を行った。

①「もりぐちまるごと交流会」(全3回)…NPO等の交流、ネットワークづくり事業

NPO等、行政、守口市のまちづくりを担うキーパーソンや関係機関が顔を合わせ、意見交換の場を持つことで、今後の協働のあり方についての各々の問題意識を共有し、協議の中で次の方向性を見出すために、交流会を行った。

②NPO、自治組織のためのステップアップ研修(全3回)…NPO等の運営力、組織力を高める講座

守口市内で活動するNPOやボランティアグループ、地域の団体(自治会など)が、組織運営をより活発に展開していくための研修を実施した。自治組織の運営について、NPOの基礎、組織力を高めるための話し合いの場づくりについてなど、多様なテーマで開催した。

③NPO等と市職員の合同研修会(職員研修2回、NPO等と市職員合同研修2回)

市職員がまちづくりや協働に対する意識向上と今後の施策づくり、推進に関する理解・共有を深めるために、NPO等の現場の声も聞きながら、自分たちの市政推進のための方策を考えることを目的に、2回の職員研修を実施、その後、NPO等と市職員の合同研修を2回行った。

(3) NPOと自治体の協働・連携支援事業

以下の委員会等(2件)に職員を派遣し、NPOと自治体との協働連携施策を支援した。

- ・「三重県新しい公共支援事業運営委員会」(三重県。水谷)
- ・「西宮市版事業仕分け『ザ・チェック!西宮』」(西宮市。水谷)

(3) 全国の自治体での「市民活動と行政の協働に関する職員研修会」への講師派遣

以上の他、市民活動と行政職員との協働に関する職員研修会に講師を派遣している。2012年度は全国の自治体や職員研修機関から40件(2011年度は30件)の要請に応えた。

5. NPO推進機関への支援とネットワーク推進事業**(1) 「関西NPO支援センターネットワーク(KNN)」の運営**

関西圏のNPO支援センターが集い、ネットワークならではの強みを生かして検証作業や課題解決をめざすネットワーク組織として2005年に発足。12年度は研究会を2回開催し、3つのテーマでゼミを行った。

①. KNN研究会

第21回 2012年7月27日(金)

- ・場所：川西市市民活動センター・川西市男女共同参画センター ・参加者：19人(14団体)
- ・内容：拠点訪問&グループ討議、今年度ゼミのテーマ出しなど

第22回 2013年3月1日(金)

- ・場所：吹田市立市民公益活動センター(運営団体：市民ネットすいた) ・参加者：24人(12団体)
- ・内容：拠点訪問&グループ討議、今年度ゼミの報告など

②. KNNゼミ

- ・中間支援組織の役割ゼミ：3団体3人(4回開催)
- ・相談記録の活かし方研究ゼミ：5団体5人(4回開催)
- ・指定管理を考えるゼミ：3団体3人(1回開催)

■構成団体(1府3県24団体)※地域>団体名の五十音順に掲載

【大阪】特活)いくの市民活動支援センター、池田市公益活動促進協議会、特活)いばらき市民活動推進ネット、特活)おおさか元気ネットワーク、大阪狭山市民活動支援センター、社福)大阪ボランティア協会、特活)かわちながの市民公益活動推進委員会、特活)SEIN、特活)市民活動フォーラムみのお、NPO法人市民ネットすいた、特活)すいた市民活動を活発にする会、特活)たかつき市民活動ネットワーク、高槻市市民公益活動サポートセンター、特活)とよなか市民活動ネットきずな、社福)東大阪市社会福祉協議会ボランティア・NPOセンター寝屋川市立市民活動センター、特活)ひらかた市民活動支援センター、街づくり夢基金、特活)やお市民活動ネットワーク 【兵庫】特活)あしやNPOセンター、NPO会計支援センター、特活)しみん基金・KOBÉ、特活)市民事務局かわにし、特活)宝塚NPOセンター 【滋賀】特活)しがNPOセンター 【和歌山】特活)わかやまNPOセンター

(2) 全国レベルでの市民活動推進機関との連携**① 「日本NPOセンター」の副代表理事就任**

協会常務理事(早瀬)が7月に代表理事に就任し、総会、3役会、理事会、評議員会、合宿などに出席するなどして、運営に協力した。

② 「日本ファンドレイジング協会」の副代表理事就任

協会常務理事(早瀬)が7月に副代表理事に就任し、総会、理事会などに出席するなどして、運営に協力した。

(3) 地域の市民活動推進機関の自立的運営への援助と協力**①. 「北河内ボランティアセンター」の活動に対する援助と協力**

今年度も、A. 理事(水谷)の派遣、B. 事務局運営経費の助成、C. その他、パナソニック労組などとの協力関係支援などを通じて、事業をサポートした。

②. 「おおさか行動する障害者応援センター」の活動に対する援助と協力

今年度も、理事(梅田)・監事(永井)を派遣し、運営への助言等に努めた。

(4) 各種ネットワークへの参加

①. 「近畿圏NPO支援センター連絡会議」(事務局:近畿ろうきん)への参加

近畿労働金庫を事務局に、近畿地区のNPO支援センターの情報交換と近畿労働金庫のNPO支援事業に対する意見交換の場として開催。2012年度はパートナーシップ制度参画団体のみで、会合が実施された(5月30日、7月27日、8月31日、10月31日、12月20日、3月25日)。

②. 「近畿ソーシャルビジネス・ネットワーキング」(事務局:大阪NPOセンター)への参加

2008年度に開始した、近畿2府5県のソーシャルビジネス振興およびソーシャルビジネス振興による新たな雇用と創出、地域活性化の実現を目的とした行政、中間支援団体、事業者、金融機関、教育機関等からなるネットワーク。2012年度も、メーリングリストのみに参加した。

③. 「大阪府社会起業家中間支援組織連絡会」(事務局:おおさか元気ネットワーク)への参画

2009年度に開始し、大阪府社会起業家ファンド推薦機関登録団体(現7団体)で構成される。2012年度は連絡会を4回(5月15日、8月23日、11月15日、2月21日)開催し、永井が委員として出席。社会起業家(ファンド助成団体)への継続的な支援、ならびに認知度向上の方策を検討。2月25日に「社会起業家カフェ」を開催した。

④. 「ソーシャル・ビジネス&コミュニティ・ビジネス研究会(SB/CB研究会)」

(事務局:大阪府商工会連合会地域貢献型企業経営サポートセンター)への参加

2011年度に開始し、SB/CB支援に取り組む商工会連合会、商工会議所、NPO支援組織等で構成される。2012年度は研究会を5回(7月3日、9月4日、10月16日、1月29日、3月26日)開催し、永井が委員として出席した。大阪のSB/CB事例を研究するとともに、「SB/CB事例集」の作成について検討した。

⑤. 「大阪を変える100人会議」(事務局:大阪を変える100人会議事務局)のアドバイザーとしての参加

大阪におけるさまざまな社会課題解決に向かう社会的事業者たち自らが組織し、新しい行政との有機的な協働を深めるためのプラットフォームをめざしたネットワーク。2月27日の会議より、水谷がアドバイザーとして出席。

6. NPOの税・法制度改革や会計基準普及に対する取り組み

全国の市民活動支援組織で結成する「NPO法人会計基準策定プロジェクト」の世話団体として、下記の点を中心に各種改革推進をはかった。

(1) 「NPO法人会計基準協議会」への参画

NPO法人会計基準の普及を図るNPO法人会計基準協議会(今年度より事務局は日本NPOセンター)に参画。幹事世話団体として普及促進のための組織整備の準備に当たった。